

カプラ点検のおすすめ

トラクタのカプラは重要保安部品です。
点検・整備は確実に!

整備不良によるトレーラ離脱に繋がる不具合例

道路に散布された融雪剤をカプラに付着したまま放置すると、錆が発生し作動部分が固着して連結切り離しが出来なくなったり、不完全連結になる!!

汚れを清掃せず、またグリースを塗布しないままで使用すると、カプラベース面が傷つきやすく、ジョーやカプラの各しゅう動部分が正常に作動しなくなり連結不良を起こす!!

ジョーとカップリングピン(キングピン)との隙間が大きのまま使用を続けると、各部の摩耗進行を早めると共に故障の原因に!!

